

地域再生計画（道整備交付金）事後評価調査

都道府県名	熊本県	事業実施主体	熊本県、八代市、五木村	地域再生計画名	五木・八代地域再生計画
計画期間	平成22～26年度	評価責任者	八代市農林水産部		

	指標		基準値		中間目標値			最終目標値		事後評価	最終目標値の実現状況に関する評価	
			基準年度		年度	中間実績	基準年度	最終実績				
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標 1	道整備による危険箇所1160mの解消	1,160m	H21	-	-	-	0m	H26	0m	○	道路整備により危険区域の解消は達成出来た。
	指標 2	五木・五家荘地域観光入込客数276,582人を350,000人に増加させる	276,582人	H20	-	-	-	350,000人	H26	411,680人	○	道路整備により観光入込客数の増加は達成出来た。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標	-										
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価						
			計画	中間年度(H24)	最終実績							
特別措置を適用して行う事業	市町村道事業		1,000	335	970	危険箇所の解消は達成することが出来た。また、地域住民の安全な交通が確保され、観光客等の地域外からの交通アクセスが向上した。						
	林道事業		16,770	10,493	15,616	危険箇所の解消はすることが出来た。また、地域住民の安全な交通が確保され、観光客等の地域外からの交通アクセスが向上した。市道と林道の一体的な整備により森林へのアクセス向上による森林施業の効率化や林業従事者の労働環境改善に繋がる等の効果が見られた。						
その他の事業	森林整備事業の活用		計画期間内に毎年度実施			市道と林道を一体的に整備することで、森林の造林・間伐・保育等の施業や作業道整備事業等を計画的に実施することが出来た。						
	観光イベントの開催		計画期間内に毎年度実施			五木・五家荘地域で秋の紅葉祭を実施し、観光客誘致を実施した。						
	特産品の販売拡大		計画期間内に毎年度実施			五家荘地域の物産館等で地域で採れる山菜やヤマメ、ジビエの加工品等の販売を行った。						
	山間地域と都市の交流		計画期間内に毎年度実施			森林体験交流センター「さかもと八竜天文台」で七夕観望会、名月観望会等のイベントを開催し、都市と山間地域の交流を図る事が出来た。						
計画外で独自に実施した事業	-											
④評価方法	事業主体関係各課で評価・検討を行った。											
⑤事後評価の公表方法	八代市ホームページに掲載											
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画においては、道整備交付金事業を中心に取組み、主に市町村道と林道の道路整備を行って来た。事業を実施する中で市町村道整備については、計画通りに実施し、危険箇所を解消する目的が達成出来たが林道整備においては、当初の計画から一部路線を縮小して実施した。その中で林道岳箱石線開設事業においては、路線計画の見直しを行い、利用区域を拡大して、林道池ノ原走水線として実施することとなった。その他の路線においても当初の整備量から追加して実施する等、森林整備におけるアクセス向上や林業従事者の労働環境改善に繋がる等、一定の成果を上げている。											
⑦今後の方針等	本地域の森林資源は広大であり、道路整備がなされておらず森林整備を必要とする山林も多く残っている。山間部の基幹産業である林業の振興と活性化においては、道路整備が不可欠であり森林整備と木材供給の推進を図るには道路整備は必要不可欠である。このため、未開拓地への林道開設事業を始め、道路整備を推進し、更なる林業振興の活性化について成果を上げて行きたい。											